



# YOKOHAMA

## Medical Center of Yokohama Nursing School



**アクセス**  
Access

**横浜方面から**  
JR東海道線「戸塚駅」、横浜市営地下鉄「戸塚駅」が最寄り駅です。

**小田原方面から**  
JR東海道線「大船駅」が最寄り駅です。

詳しくはこちら▶




 職業実践専門課程 文部科学大臣認定校  
**横浜医療センター附属横浜看護学校**  
 〒245-0063 神奈川県横浜市戸塚区原宿 3-60-2  
 直通 TEL 045(853)8322 FAX 045(853)8348  
<https://yokohama.hosp.go.jp/school/>


 独立行政法人国立病院機構  
**横浜医療センター附属横浜看護学校**

未来は横浜にある。

空と風と海と、横浜と。

風が吹いている。

未来へと流れていく、風が。

あなたの可能性は広がっていく。

医療への道、

未来への道を歩んでいこう。

ここ横浜から。





## Message

横浜医療センターの院長、附属横浜看護学校の校長の鈴木です。本校の特徴は実習です。救命救急センターをもち、高度急性期病院である横浜医療センターだけでなく、県内にある国立病院機構の4病院で回復期やセーフティネット系（重症心身障害者や精神疾患）病棟での実習を行っています。高齢化が進む日本で「多様な症例」に対する看護ケアを実習で経験する事は、必ず皆さんの将来に役立つと考えています。さらに本校は、皆さんが充実した学校生活を送れるよう援助する優秀な教職員と学業に集中するための奨学金制度を持っています。本校は1963年創立というこの地域では最も古い歴史を持ち、2300名を超える卒業生を全国に輩出しています。ぜひ皆さんの将来を支える当校を選んでください。

学校長 鈴木 宏昌

## 教育理念

横浜医療センター附属横浜看護学校は、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献しうる看護実践者を養成する教育機関です。国立病院機構は「患者の目線に立って懇切丁寧に質の高い医療を提供する」ことを理念とし、人間尊重を基盤に質の高い生活(QOL)を目指した医療・看護を実践しています。

この国立病院機構の理念の実現のため、本校では生命を尊重し、豊かな人間性と高い倫理観をもち、科学的な知識による判断に基づき主体的に行動できる看護実践者を育てます。また、医療の発展に対応できる生涯学習能力、研究的態度を育みます。

## 教育目的

看護師に必要な知識・技術・態度を教授し、独立行政法人国立病院機構及び社会に貢献し得る有能な看護実践者を育成する。

## 教育目標

1. 人々の生命と個々の人格を尊重し、豊かな人間性を備えている。
2. 看護の対象を身体的・精神的・社会的に統合された存在として理解している。
3. 人々の健康と生活を、自然・社会的環境とのダイナミックな相互作用の観点から理解している。
4. 人々の多様な価値観を尊重し、専門職業人としての倫理観に基づいた行動をとる。
5. 健康や障害の状態に応じ科学的根拠に基づいた看護を実践するための基礎的能力をもつ。
6. 保健・医療・福祉制度と他職種の役割を理解し、チーム医療を実践するための基礎的能力をもつ。
7. 看護実践者として国際的視野をもち、医療の最新知識・技術を自ら学び続ける姿勢をもつ。



教育課程		
分野	単位数	時間数
基礎分野	13	270
専門基礎分野	22	510
専門分野I	17	510
専門分野II	38	1320
統合分野	12	390
計	102単位	3000時間

課程・学科	
課程	医療専門課程
学科	看護学科(3年課程)
学年定員	80名(1クラス40名)
総定員	240人
修業年限	3年

学費	
項目	金額
入学料	18万円
授業料	前期 20万円(4月納入) 後期 20万円(10月納入)
教育教材費	3万円(4月納入)
施設管理料	3万円(4月納入)
教科書、白衣 学生傷害保険料等 の自己負担額	入学次 約20万円/年 2年次 約10万円/年 3年次 約10万円/年

※その他、実習交通費、学生自治会費等は実費が必要です。

### 奨学金

本校では、奨学金希望者は、選考により、国立病院機構、日本学生支援機構、神奈川県奨学金を受けることができます。



看護学校を卒業後、奨学金の貸与を受けた病院において、常勤職員として貸与期間相当の期間勤務した時は返還免除します。

### カリキュラムはこちら



## 学校行事

4月	入学式/新入生オリエンテーション/学生交流会 健康診断/消防訓練
5月	看護の日
6月	
7月	七夕
8月	夏季休業
9月	
10月	戴帽式/楓葉祭/指定校制・公募制推薦入学試験/社会人入学試験
11月	
12月	クリスマス会/就職説明会/一般入試A日程/冬季休業
1月	一般入試B日程
2月	看護師国家試験
3月	卒業記念講演/卒業式/学生フォーラム/春季休業

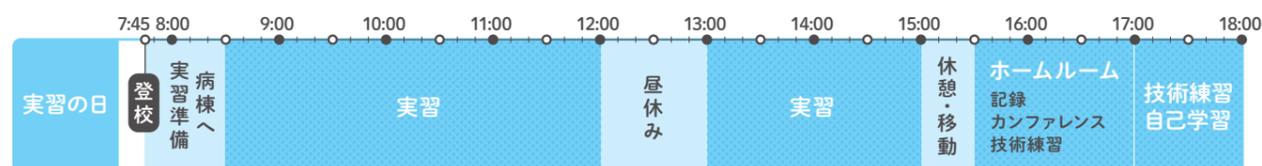
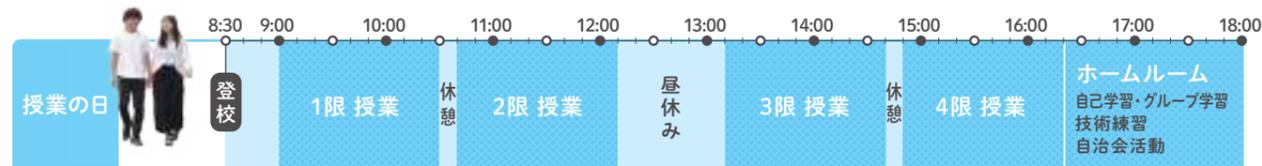


戴帽式



楓葉祭

## 学生の1日の学校生活



授業風景



グループワーク

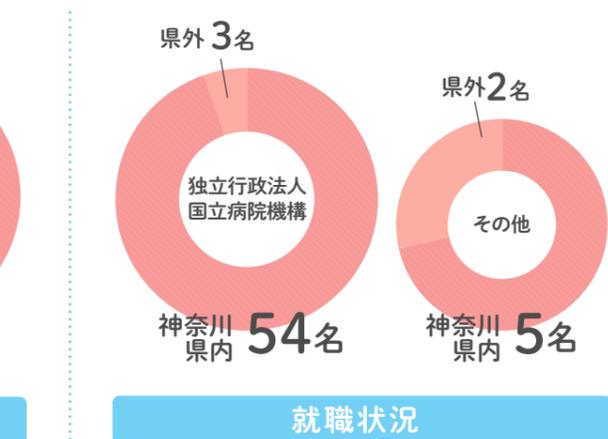
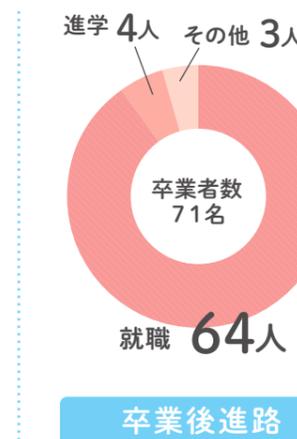
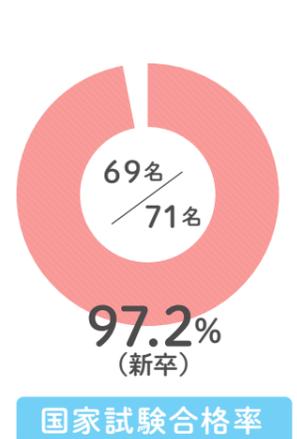


演習風景



実習風景

## 卒業後の進路(令和元年度)



The network of National Hospital Organization  
国立病院機構のネットワーク

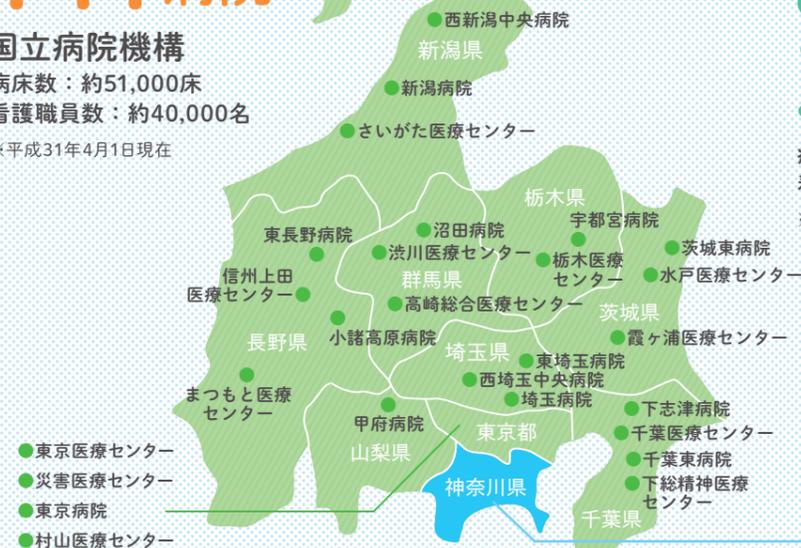
# NHOについて

全国に141病院、日本最大の病院グループです。  
あなたが実践したい看護が実現できます！

全国 6グループ

## 141病院

国立病院機構  
病床数：約51,000床  
看護職員数：約40,000名  
※平成31年4月1日現在



### 関東信越グループ

1都9県

## 32病院

病床数：約13,000床  
看護職員数：約9,600名  
※平成31年4月1日現在

### 神奈川県

- 横浜医療センター
- 久里浜医療センター
- 相模原病院
- 神奈川病院
- 箱根病院

## 実習先

敷地内に隣接する横浜医療センターを中心に、神奈川県内の国立病院機構5施設で実習します。実習指導者のほとんどは専門の研修を修了しており、臨床現場の専門家による指導が受けられます。

県内の国立病院機構での実習費の負担はなく、宿泊が伴う場合

宿泊費/1泊 500円



独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター



2021年新病棟完成

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター



独立行政法人国立病院機構 相模原病院



2021年新病棟完成

独立行政法人国立病院機構 神奈川病院



独立行政法人国立病院機構 箱根病院

## 在校生・卒業生メッセージ



1年生 丸子 拓海  
Takumi Maruko

一年生の前期は看護学以外の授業も多いです。また、看護の基礎となる学習は、必要な知識・技術だけでなく、看護師として働くことを意識した授業であることを知りました。そして、看護師を目指すためには受動的に講義を受けるのではなく学生も主体的に学年全体で授業を作り上げていくことが必要であると感じました。本校は58年という歴史があります。私も先輩方が守られてきたこの伝統を引き継ぎ学業に専念していきたいです。



1年生 麻生 凜音  
Rio Aso

入学後、新型コロナウイルスの影響でオンライン講義となったため学習の不安がとても大きかったです。しかし、講義では実習室の様子や先生方のデモンストレーションを見て教科書の内容と看護技術の実際を学習することが出来ました。現在は、登校し同級生と一緒に学習をしています。そこで、新しく学んだ感染対策の知識を日々の生活へ取り入れ学校生活を楽しんでいます。



2年生 清水 花純  
Kasumi Shimizu

同じ夢を持つ仲間が集まっているためすぐに仲良くなれました。同じ夢に向かって、お互い支え合って、学習で分からないところを教えあったりし、話し合ったりしながら学習をしています。また、先生方のサポート体制が充実しています。分からないことを質問すると理解できるまで分かりやすく説明を下さり、学習の理解につなげています。この学校で充実した学校生活を送っています。



2年生 村山 幸  
Sachi Murayama

3年制の看護専門学校であるため4年制の学校に比べて授業の進度が早く課題も2年次には多くなります。そのため不安がある方もいらっしゃると思いますが、学校には学習できる場所が多くあります。また、先生方に質問しやすい環境であると思います。さらに図書館にはたくさんの蔵書があり目当ての本がすぐに見つかるため、学習がはかどる環境が整っています。



3年生 井上 花南  
Hana Inoue

九州から横浜に来て、一人暮らしをしています。はじめは不安でしたが、地方出身者も多く、アットホームな環境ですぐに慣れました。先生方も親身になって相談に乗ってくれるので安心して学生生活を送ることができます。学校行事も楽しく、文化祭では学年の垣根を越えて交流しました。三年生になって、実習、国家試験の勉強で大変ですが、友人と助け合って勉強に励んでいます。



3年生 寺門 愛菜  
Mana Terakado

本校は神奈川県内の5つの国立病院機構の病院で実習を行うことができ、実習施設に恵まれています。それぞれの病院の特徴を活かした看護実践を学ぶことができます。また、実習病院には卒業生が働いているので、とても心強く、看護師としての未来を想像しやすいです。3年間共に頑張った仲間と就職先が同じこともあるため就職についての不安の軽減にもなりました。先生方が手厚くサポートしてくれるため、国家試験勉強と実習の両立をして頑張っています。



卒業生 河東田 侑花  
Yuka Katoda

今年の4月から看護師として就職しました。毎日緊張と不安でいっぱいですが、時には辛いこともあります。そんな時、学生時代の同期と支え合いながら乗り越えることの達成感や充実感を思い出しました。今も病棟の先輩そして、同期と支え合いながら乗り越えられるよう日々努力しています。



卒業生 大塚 聖  
Hijiri Otsuka

4月から看護師として働いています。実習した病院であること、先輩や同期がいることが良かったと思うことです。また、近距離に学校もあります。学校の先生方にも会いに行き、相談ができます。心の支えが多くあり、頑張ろうという気持ちになります。

※2020年7月現在